

克己心 ～自分に負けない心～

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】
平戸市立平戸中学校
令和8年6月8日
文責 原田 誠 第8号

生徒総会 令和8年度生徒会スローガン決定

6月5日（金）、生徒総会が開催されました。

まずは、総会に向けて準備を重ねてきた生徒会役員の皆さん、本当にありがとうございました。多くの意見をまとめる難しさもあったと思いますが、その経験は皆さんを大きく成長させたことと思います。

総会では、生徒会役員を中心に、「令和7年度活動報告・決算報告」、「令和8年度活動方針・予算」、そして「会則」について審議が行われ、すべて承認されました。

また、令和8年度の生徒会スローガンが

履践躍進～できるを当たり前～

履践（りせん）：立てた計画や約束を確実に実行し

躍進（やくしん）：それによって力強く発展していく に決定しました。

私は総会で、「皆さんには、より良い学校をつくる力がある。」と話しました。学校は生徒会役員や先生だけが作るものではありません。皆さんの言葉や行動によって、学校の姿は大きく変わっていきます。互いを思いやり、支え合いながら、誰もが安心して笑顔で過ごせる学校を目指してほしいと思います。

今回の生徒総会が、自分たちの学校をより良くするために何ができるかを考えるきっかけになればうれしく思います。皆さん一人一人の声や行動を大切にしながら、生徒と教職員がともに魅力ある学校をつくっていきましょう。

最後になりますが、議長を務めた神田陽向さんの落ち着いた進行により、素晴らしい生徒総会となりました。ありがとうございました。



平戸市中総体（球技・武道） 表彰式



前号（第7号）で主な大会成績を紹介しましたが、生徒総会終了後に表彰式を行いました。表彰を受けた皆さん、本当におめでとうございます。

日々の努力を積み重ね、その成果が結果として表れたことを大変うれしく思います。しかし、大切なのは優れた成績を収めることだけではありません。仲間や支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、礼儀や思いやりを大切にしながら、誰からも心から応援される選手、生徒であってほしいと願っています。

県中総体をはじめ、これからのさまざまな場面でのさらなる活躍を期待しています。全校生徒の応援を力に変え、一人一人が自分らしく精いっぱい挑戦してくれることを願っています。

